

お家での学習習慣をつけましょう

各学校からの「学習のてびき」を参考に、家庭学習を進めましょう。



『いつ』するのか、『どこ』でするのかを決めましょう

いつ：「家に帰ったらすぐ」「夕食の前」など、生活リズムに合わせて。

どこで：勉強部屋など、一番集中できる場所で。

毎日こつこつと続けていくことで、習慣になっていきます。



『宿題』は、必ずしましょう

学校で学んだ内容をお家で反復して学習すると理解が深まります。

家庭学習の習慣を身に付けるためにも、宿題はお家で行いましょう。



『自主学習』は、学力向上につながっていきます

自分で計画を立て、興味・関心に応じて行うことで、さらに効果が高まります。

【自主学習の例】

漢字、計算、予習、復習、発展学習、問題づくり、自分の苦手な問題、身の回りの数学探し、作文、世の中の出来事について、地図・新聞等資料活用学習…など、興味に応じて進めましょう。復習は学習の後すぐに行うと効果があり、予習は苦手な教科に有効です。



テレビ、ゲーム、ケータイ、インターネット等の『メディア』とは上手な付き合い方を

例えばテレビの視聴は1日1時間以内にとどめるなど、計画を立て短い時間にとどめましょう。

テレビやビデオ等を見ているときは脳の前頭前野の血流が減り、ほとんど動いていないことがわかってきています。逆に、運動や読書などを行うことで、前頭前野は活発に動くといわれています。

また、インターネット等を行うときはマナーやルールを守り、各種フィルタリング設定をするなど、安全にしようできるように働きかけをお願いします。



『授業の準備』を確かめましょう

忘れ物や宿題忘れがあると、学習に支障をきたします。必要に応じて確認をしましょう。

学校と家庭が連携し、家庭学習の習慣を身につけ、
より良い学びづくりをしましょう